

認知症地域支援推進員が求められているおもな仕事

1, 医療・介護等の支援ネットワーク構築

練馬区では、地域包括支援センターに「医療と介護の相談窓口」を設置

し、認知症専門医と連携し、もの忘れに関する相談を行っています。

また、医療や介護に関する関係機関とのネットワークを構築します。

2, 関係機関と連携した事業の企画・調整

関係機関と連携し、認知症を学び合う場、学び合う機会の企画・調整を

行います。また、本人の社会参加活動のための体制整備や企画調整を行って

います。

3, 相談支援・支援体制構築

認知症に関する本人・家族からの相談や必要とする支援体制をつくります。

できるだけ初期の段階から支援体制づくりが進められるために、

専門医や行政職員とともに、検討会議（認知症初期集中支援チーム員会議）を

行っています。